

農業法人等への就職をめざすための職業訓練です！

アグリチャレンジ科①

農業に関する基本的な知識、各種農作業用機械の運転・操作・点検の知識と技能の習得及び資格を取得し、農業法人等で活躍できる人材の育成をめざします。

【募集期間】

令和7年3月3日（月）～ 令和7年4月11日（金）

応募対象者	公共職業安定所に求職の申込みを行い、公共職業安定所長から受講指示、受講推薦又は支援指示を受けた方。
募集人数	25名 ※応募者が定員の半数に満たない場合は、訓練を中止することがあります。
応募方法	最寄りの公共職業安定所の窓口でご相談の上、入校願書に写真（縦4cm×横3cm）を貼付して提出してください。 ※入校願書は公共職業安定所にあります。 ※入校願書の個人情報、選考及びその後の手続き以外には使用しません。また情報は厳重に管理し、許可なく第三者に提供しません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">募集締切後に産業人材育成センター倉吉校から受験票を送付します。 4月25日（金）までに届かない場合は倉吉校へご連絡ください。</div>
入校選考	令和7年5月2日（金） 面接選考を行います 【会場】鳥取県立農業大学校（倉吉市関金町大鳥居1238） ※ 県外からの応募者は、パソコン又はタブレット（スマートフォンは除く）を使用してオンライン選考を行います。（県内・県外問わずオンライン選考になる場合があります。）
合否発表	令和7年5月8日（木） ※5月8日付けで郵送します

【訓練期間】

令和7年6月5日（木）～令和7年9月19日（金） 4ヶ月間

基本的に8時45分～16時30分（土・日・祝日及び8/13～8/15を除く毎日）

【訓練場所】

鳥取県立農業大学校（倉吉市関金町大鳥居1238）

※この訓練は2月県議会の予算成立に基づき実施が決定します。

訓練の受講・申込みに関するお問合せ	
①鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町二丁目1番地 電話 (0858) 26-2247 ファクシミリ (0858) 26-2248
②公共職業安定所（ハローワーク）	倉吉：電話 (0858) 23-8609 鳥取：電話 (0857) 23-2021 米子：電話 (0859) 33-3911 根雨出張所：電話 (0859) 72-0065

※管轄の公共職業安定所（ハローワーク）で相談の上、受講の申し込みをしてください。

特 典	①雇用保険受給資格者で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長される場合があります。 ②訓練期間中にお子様を保育所等に預けられる場合は、職業訓練生託児支援事業の保育料助成制度があります。(対象：県内在住者) ③就農研修交付金の給付制度があります。(雇用保険、職業訓練受講給付金又は訓練手当の受給資格がない方で、一定の要件を満たす方)
経 費	受講料は無料です。 訓練生総合保険への加入が必要です。(保険料3,700円、振込手数料別)
就 職	公共職業安定所と連携し、就職相談等の支援をします。 令和6年度 アグリチャレンジ科① 就職実績 64.7% (令和7年1月末現在)

【 教 科 内 容 】

訓練科名		アグリチャレンジ科①	総訓練時間数	524時間
(訓練目標)				
1 農業従事に必要な各種農業機械の操作、農具の取扱い等に関する技能を習得する。 2 農業および農業経営に関する基礎知識を習得する。 3 農家視察研修、農業関連施設での作業研修および農家実習により、農業現場における実践技能を習得する。				
科 目		内 容	訓練時間	
オリエンテーション		研修の進め方、ジョブカードの作成等	6時間	
コミュニケーション		農業への理解を深めるグループワーク、意見発表	10時間	
概論		鳥取県農業の概要、農業従事者の心構え、農業基礎	10時間	
栽培基礎		植物生理、病虫害の基礎、農薬の基礎、肥料の基礎、土壌の基礎、鳥獣害対策、作物栽培、有機・特別栽培、農業気象、畜産概論	64時間	
農業経営		農業経営の基礎、各種就農支援策の活用	12時間	
農作業技能演習	農業機械関連	トラクターの操作と耕耘、作業機の脱着とロータリー爪交換の方法、刈払機の取扱い、管理機の調整と取扱い、フォークリフトの操作、農業機械全般の保守点検方法、燃料の基礎	282時間	
	小農具の扱い方	スコップ・鍬・レーキ等の使い方		
	肥料・薬剤散布のポイント	肥料の手散布の方法、農薬の薬剤量と散布量、散布用機械の取扱い		
	応用作業	ロープワーク、木工(定規縄作り)、刃研ぎ、針金の扱い、パイプハウス測量・組立・被覆・解体、フラワーネットの設置・解体、かん水チューブの設置		
栽培等体験		果樹、野菜、花き、作物、畜産各分野の作業を体験	68時間	
校外学習		農家視察研修、試験研究機関等視察、農家実習	40時間	
大型特殊自動車(農耕車限定)の運転		農大の訓練コースでの実走	32時間	

(訓練内容等が変更になる場合があります)

この訓練で取得可能な資格及び受験費用等

大型特殊自動車免許(農耕車限定)	写真代(免許試験用)	600円
	免許試験申請手数料	2,600円
	免許交付手数料	2,050円 ※試験合格者のみ

※一定の要件を満たす方が受験できます。(詳細は農業大学校にご確認ください。)

※受験は任意です。入校後、受験意向を確認します。ただし、希望者の人数によっては全員が受験できるとは限りません。

※自動車学校・教習所が行う教習ではないため、訓練を受講すれば必ず取得できるというものではありません。

免許試験を受験し、合格する必要があります。

※受験費用等が改定された場合は、改定後の受験費用等が適用されます。

● 原則、希望者は訓練期間中に農業大学校の宿泊施設を利用することができます。

訓練内容・教科内容・宿泊施設に関するお問合せ	就農研修交付金に関するお問合せ
鳥取県立農業大学校 教育研修課 アグリチャレンジ科担当 電話 (0858) 45-2411	鳥取県農林水産部 経営支援課 電話 (0857) 26-7261